

令和（ 6 ）年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

＜様式10-1＞
（ 京都市御前 ）児童館

	活動名	実施回数	参 加 人 数										内 容	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人			
子ども育成機能	(2) 本の日	14	21		1				21				43	本や絵本に親しみやすい工夫。借りてみたいという書籍選び。	話題になっている本等を調べて子どもたちがより本に親しみをもてるよう整備していく。
	(2) あそびチャンピオン	14		4	168		22						194	あそび投票で決めた遊びで1位を競う。1位にはメダルを贈呈する。	メダルがもらえる行事だった為、人気だった。こども会議でやりたい遊びを決めることで、話し合いをしながらこどもの意見を汲み取ったあそびをすることができて良かった。
	(3) エコの日スペシャル	1			27		2						29	スーパーで使わなくなった廃材のダンボールで迷路を作った。3年生が中心となり、企画、制作して、みんなで迷路で遊んで楽しんだ。	3年生は企画、準備、片付けなど全てを行い自主性や協調性を大切にしながら取り組んだ。近隣のスーパーに廃材のダンボールを提供していただき、地域施設と連携して行うことが出来た。
	(3) エコの日	13		2	503		45						550	毎月16日(月によって前後する)エコの関した学習や工作をする。中京エコまちステーションによるエコ学習(食品ロス)を実施。	リサイクル工作や遊びを楽しみながら取組めた。また中京エコまちステーションの方から食品ロスの話をしていただき理解を深めると共に食品ロスすごろくの遊びを通して楽しく学ぶことができた。
	(3) こども会議	12			40		3						43	あそびチャンピオン、エコの日の内容を会議によって決める。	話し合いにより子どもの意見を反映した事業ができた。また議長を決め行うことにより自主性や協調性を養うことができた。
	(3) クリスマスアドベントカレンダー	19	176	11	456	20	43						706	12月に来館した利用者とクリスマスイブまでのカウントダウンを楽しむ。	毎日楽しみにして来館いただき、来館者数が増えた。
	(3) 年末お楽しみ会	1		32	43	13	2			4		2	96	小学生対象に実施。ジュニアボランティアの中学生が小学生にダンスを教えるコーナーやゲームコーナーを設置。食べ物コーナーではフランクフルトを提供した。	小学校にチラシを配布してもらい、自由来館の児童がたくさん参加してくれた。ジュニアボランティアの中学生がゲームの審判やダンスの見本をしてくれ、小学生との交流ができた。
	(3) 一文字書初め	2	6						9				15	新年に来館された乳幼児親子に子どもの成長を願った一文字をえらんで書初めをしていただいた。	筆で字を書く緊張感もお母さんのリフレッシュになったようで毎年実施したい。字を選んだ理由を教えてください、成長を共に喜ぶことができた。
	(4) おりきりクラブ	43		74	165		1						240	折り紙とはさみを使った工作クラブ。	折り紙を使って難しい折り方に挑戦したり、はさみを使って切り紙に挑戦した。
	(4) 卓球クラブ	22		1	21	95	23			3			143	卓球に関心のある子どもと一緒にスポーツを楽しむ。縦割りの中で教え合い社会性を育む。	朱雀第七小学校の協力をいただき学校の体育館で卓球クラブを実施。
	(4) 将棋クラブ	21		80	16	97	30			5		18	246	月2回将棋に関心のある子どもが集まるクラブ。	練習だけでなく対戦カード'を利用したり、トーナメント戦を行うなど向上心をもてるようにした。
	(5) こどもの意見ワークショップ	1		3	2	2							7	京都市役所において、子どもの居場所や過ごし方を考える時に参考にする取り組みに参加。	ことばでいうだけでなく、付箋に意見をかくこともできたので、どの子も意見を出せた。こんなふうに考えているだということを知ることができた。
	(5) 日本写真印刷ワークショップ	1		5	1		1					6	13	ガムラン演奏を聞いたり、ガムラン楽器をさわったりした。また、ワヤン(影絵)を鑑賞し、実際に自由に影絵を作成した。出来上がった作品はガムラン演奏をつけていただいてワヤンの体験ができた。	初めて見た楽器の演奏を楽しんだ。また、ワヤン体験では思いおもいの動物の影絵を作成し、出来上がった作品にガムラン演奏をのせていただき影絵の体験をした。時間が足りないと感じるほど楽しんだ。
	(5) 木工教室	1		20	4	1						2	27	木製のクリスマスオーナメントづくりを実施	油性ペンで色付けをしてオリジナルのトーナメントを作成した。きれいに色を塗って完成することができた。
	(5) 第1ブロックドッジボールフェスティバルむけて	4		8	102	16	8						134	朱雀第七小学校のグラウンドをお借りして、大会に向けた練習を実施。ルールを理解してドッジボールを楽しむ。	小学校に大会のお知らせチラシの配布を依頼して、1年生から6年生までのドッジボールが好きな児童を募集した。放課後のグラウンドでドッジボールのルールを理解して練習ができた。低学年は高学年の上手さにあこがれを持ち、高学年は低学年にボールの投げ方を教えるなど、お互いの成長につながった。
	(5) 第1ブロックドッジボール大会	1	3	15	3	7	1		6				35	1ブロックの北・上京・中京区の児童館が、分散開催でドッジボールの試合を行い交流した。	前年度はコロナ禍で別日、別場所で開催だったが、2部に分かれたものの、1ブロックの沢山の児童館と試合して交流することができてよかった。
	(7) ジュニアボランティア	10								20			20	児童館・学童の事業取組のお手伝い。	卓球クラブでは小学生の卓球部員へ球出しや指導を行った。
	(7) 中高生と赤ちゃんとの交流事業	1						8					8	まちなかハロウィンでお菓子を配ることで乳幼児親子と触れ合った。	乳幼児と触れ合うことにより赤ちゃんへの関心を高めることができた。
	(7) チャレンジ体験	1						10					10	京都御池中学校の生き方探求チャレンジ体験を受け入れて中学生に職業体験をしてもらう。	今年度から再開し、受け入れも行った。沢山の乳幼児親子、小学生と触れ合うことができ、児童館の仕事の理解を深めた。
		合 計	182	206	255	1,552	251	181	18	36	32	0	28	2,559	

令和（ 6 ）年度

児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

<様式10-1>
(京都市御前) 児童館

		活動名	実施回数	参 加 人 数										内 容	成 果 と 課 題	
				乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計
					自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人			
子ども育成機能	推進活動	(10) 出前児童館	8	50					42			23	115	絵公園にて30分のプログラム型で実施。朱七学区民生児童委員会と共催事業。	出前児童館で児童館をアピールすることができた。チラシに実施内容を記載するなど、参加してもらいやすいように広報にも力を入れた。	
		避難訓練・防犯訓練	12	12		438		23		66		25	564	火災・地震・水害を想定した訓練を行う。 不審者に対する防犯訓練を行う。	子どもたちもすみやかに行動ができた。訓練後は子ども達と気づいた事や避難の方法について振り返りを行い、次の訓練へとつなげることもできた。	
		合 計	20	62	0	438	0	23	0	108	0	0	48	679		
	子ども育成機能 合 計		202	268	255	1,990	251	204	18	144	32	0	76	3,238		

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

令和 (6) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

		活動名	実施回数	参加人数										内 容				成 果 と 課 題	
				乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア								
子ども 家庭 支援 活動	基本活動	(1) ①りんごクラブ	33	339						324				663	1歳以上対象。手遊び・絵本の読み聞かせ・体操、造形活動・運動遊びを実施。子どもの成長・発達を支援する。	家族参加ができる内容を意識した内容を実施。また、毎年人気の行事を継続し、楽しんでもらうことができた。母親同士が仲良くなれるようにランチ会の日を設けたり、設定にも自由な時間やチーム対抗で遊べるものにした工夫した。内容には満足していただいているようだった。			
		①さくらんぼ・いちごクラブ	36	239						239			1	479	0歳低月齢対象。親子の触れ合い遊び・絵本の読み聞かせ・体操、造形活動・運動遊びを実施。保護者同士の交流を支援する。				
		②あそびのひろば	101	354						322				676	児童館の遊具をつかって自由遊びを楽しめる場を実施。平日だけでなく、土曜日のひろばを実施。	親子でほっこりしてもらえた。土曜日のひろばは家族での参加やお父さんと過ごす時間に活用していただけた。			
		②おんまえカフェ	55	172						165				337	育児中の保護者を対象。お弁当を食べながら子育ての情報交換と交流の場。	子育てで家庭の良い交流の場となっている。土曜日のカフェでは、昨年度以前の乳幼児クラブ登録児の同窓会の場としても利用があり、継続した利用になった。			
		(2) 乳幼児参観日	1	5						6				11	土曜日に実施したため、家族での参加があった。魚釣りゲームや大型おもちゃを楽しんでもらった。	土曜実施で参加が少なかったが、家族参加があり、児童館でお父さんや祖父母とあそんでもらえた。乳幼児クラブでさかな釣りあそび実施していたので、繰り返したくさん釣ってあそべた。			
		(2) 乳幼児クリスマス会	1	17						18			3	38	土曜日に実施したため、家族での参加があった。この指とまれのペープサートを鑑賞、サンタさん登場でてづくりおもちゃのプレゼントをもらった。	土曜実施で家族参加を意識して計画したが、乳幼児クラブの参加は少なかった。初めての利用で遠方からの参加もあり、乳幼児クラブの登録につながった。児童館母親クラブ「この指とまれ」によるペープサートを楽しんでいただけた。			
		合 計	227	1126	0	0	0	0	0	1074	0	0	4	2204					
	活動	(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢			件数		受 理 及 び 相 談 経 路				件数		相 談 内 容		件数	つないだ機関等	件数	
			乳児 幼児 小1～3年（自由来館） 小1～6年（学童） 小4～6年（自由来館） 中学生 高校生			3 15		児童館にて直接受理 児童相談所 保健福祉センター 子どもはぐくみ室 主任児童委員 その他 { 小学校 }				12 1 5		健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { }		10 3 5	児童相談所 保健福祉センター 子どもはぐくみ室 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { }	1 5	
			件数 計			18						18				18		6	
			グループ名			構成人数		活 動 内 容				育成・支援内容				成果と課題			
			ひまわりサークル			5		同年代の子どもをもつ保護者が集まり育児の相談をする場。また共通の趣味である手芸をし活動している。				自主的な集まりではあるが、職員も入り気楽に相談ができるような場を援助する。				子育て中の方のサークルなので集まる機会が減少しているが、母親同士は活動を続けていきたいと思っておられるのでサポートをしていきたい。			
	推進活動	(5) 子育てと健全育成に関する啓発活動	お手伝いママ			9		母親同士が子育てについて話せる場。児童館のお手伝い。（工作、乳幼児クラブ取組の準備など）				幼児クラブを卒部し、子どもは小学校へ通っている時間を利用し母親たちの繋がりが継続出来るよう支援する。				子育てについて話しながら、児童館事業の準備等のお手伝いをしていただくことで気楽に利用してもらっている。今年度は年間59回活動していただいた。			
活動名			実施回数		活 動 内 容				成 果 と 課 題										
		子育て講座			1		アロマで虫よけスプレー作りを実施した。				子どもにもやさしい原料で簡単に作れることから好評だった。								

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

令和（ 6 ）年度

児童館事業年間活動報告書

<様式10-3>
(京都市御前) 児童館

地域福祉促進機能	基 本 活 動	(1) 地域住民との交流を促進する活動	活 動 名	実施回数	主 催	参 加 人 数								連携団体	成果と課題	
						乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	合 計			
							自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ						
			まちなかハロウィン	1	御前児童館	69	67	4	9	2	8	119	278	西新道錦会商店街御前児童館協力会	西新道商店街の店舗にご協力をしていただいて実施。店舗前で乳幼児親子や小学生にお菓子を渡してもらい交流ができた。遠方からの参加もあり、児童館利用にもつながった。	
			朱七こどもフェスティバル	1	朱七少年補導委員会 御前児童館	80	95	0	48	0	15	18	256	朱七少年補導委員会 朱七自治連合会 朱七社会福祉協議会 中京エコまちステーション 朱七小学校・PTA 京都朱雀バトンクラブ	フェスティバルの一つのコーナーとして工作コーナーを実施。乳幼児から、小学生まで幅広い年齢の子どもが集まり交流ができた。日曜日開催のため、家族参加の機会になった。	
			日本写真印刷ワークショップ	1	御前児童館		5	1		1		6	13	NISSHA財団 NPO法人子どもとアーティストの出会い	インドネシアの伝統音楽ガムランの演奏を聴きながら、影絵芝居ワヤンの干渉を楽しみました。自分の好きな動物を想像して影絵作品を制作し、ワヤンの即興演奏に合わせて発表をしました。異国文化に触れることにより、子どもの感性や表現力が育まれた。	
			合 計	3	—	149	167	5	57	0	23	143	547			
	機 能 動	(2) ボランティア活動の推進	活 動 内 容			活 動 人 数				成 果 と 課 題						
			中高生	大学生	大 人	合 計										
母親人形劇サークル「この指とまれ」						6	6	サークル部員が増えた。練習のみでなく、乳幼児クラブや学童クラブなどで公演した。								
学童クラブの遠足、児童館行事			4			4			中学生がスタッフとして参加してくれている。乳幼児や小学生との交流ができた。							
卓球クラブ			2			2			卓球クラブで卓球の指導、見守りを行った。							
将棋クラブ			2			1 3			地域より講師として来ていただいている。指導者がいると登録した児童も熱心に取り組めた。							
ラジオ体操						3 3			地域の方に協力していただきお手本を務めてくださったことで交流も生まれた。							
			合 計	8	0	10	18									
地域福祉促進活動	(3) 地域との連携を促進する活動	連 携 団 体 等	連 携 内 容									成 果 と 課 題				
		中京子育て支援ネットワーク	中京区の学区にある子育てフリースペース「きっずぱーく」への参加。はぐくみ室、学区社協、保健センター、保育所、児童館等でネットワーク会議を実施									ネットワーク会議では地域についての共通理解の場となっている。				
		中京エコまちステーション	毎月16日のエコの日に環境学習やエコ工作の実施。									食品ロスについて指導・協力いただけたことで子ども達も真剣に取り組めた。次年度もエコ指導の協力をお願いしていきたい。				
		朱五・朱七社会福祉協議会	月に1度のフリースペースに職員も参加する。毎月の児童館だよりの地域回覧、行事ポスターの掲示をしていただいている。									年度初めは人数が減少し、全体的にも減っている。沢山参加してもらえるように広報などに力を入れる。また、児童館の乳幼児クラブとタイアップして参加してもらえるように設定する。				

令和（ 6 ）年度

児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

<様式10-4>
（ 京都市御前 ）児童館

地 域 福 祉 促 進 機 能	基 本 活 動	(4) 児童館を支える 地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度		議題／取組内容		成果と課題
			京都御前福祉会		朱五・朱七学区		年6回		総会，理事会，運動会， 朱七学区子どもふれあいまつり		地域の多くの方々の協力が得られる。
			御前児童館協力会		京都御前福祉会 朱五・朱七学区民生児童委員会 学童クラブOB保護者 朱七学区すこやかセブン		年度期間中 月2回 夏休み期間		ステーション事業共催 将棋の指導 ラジオ体操の指導		将棋は登録制クラブで実施したので指導の方と集中して取り組めた。 ラジオ体操は地域の方にご指導いただき、交流できた。
			介助者・協力者懇談会		御前児童館協力会，介助者		年4回		児童館や学童クラブでの取組内容の共通理解。		活動に生かすことができてい る。
	推 進 活 動	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使 用 目 的		提供先（団体・機関等）			成果と課題	
			コピー機		地域の行事ポスター		朱七少年補導委員会			少年補導の行事に参画をして、ポスター制作をした。わ かりやす広報に喜んでいただけた。	
			缶バッチャマシーン		朱七子どもフェスティバル		朱七少年補導委員会			参加者がオリジナルの缶バッチャを制作できて喜んでもら えた。	
		(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体		調査方法		成果と課題	

令和（ 6 ）年度

児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

<様式10-5>
(京都市御前) 児童館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	児童館だより	12	朱五・朱七学区 朱雀第七小学校 乳幼児クラブ きつずばあくin朱五・朱七 京都御前福祉会役員 第1ブロック児童館・学童保育所	社会福祉協議会に全戸回覧を依頼 学校にて家庭数配布 乳幼児クラブ参加者に配布 利用者に配布 役員に配布 施設長会会議にて配布	月の行事、乳幼児親子への活動情報	地域回覧が定着し地域の方に児童館の存在を知っていただけた。 中京区役所・保健福祉センターに毎月置いており行政区内でのPRができた。次年度は、児童館パンフレットの活用をする。 今後も、より多くの方が児童館へ来館していただけるようにわかりやすいおたより作成をしていきたい。
	年末お楽しみ会チラシ		朱雀第七小学校	学校にて家庭数配布	年末お楽しみ会の内容、参加申込を掲載	児童館だよりと別に行事参加チラシを全校配布を依頼した。申込書付きにしたので自由来館児童の参加が増えた。
	児童館のしおり	常時	来館者 学童クラブ	利用者に配布 児童館内の広報ラック 学童クラブ入会説明時に配布		
	乳幼児クラブのしおり	常時	乳幼児クラブ登録者	クラブ登録の際に配布	乳幼児クラブの内容、児童館の利用方法を掲載	しおりを通して、参加者が内容を理解できた。
	児童館情報	12	不特定多数	連盟のホームページより発信	児童館・学童クラブ事業についての案内、行事の日程・内容の案内	毎月更新をした。乳幼児クラブの情報も掲載してわかりやすい広報ができた。
	ステーション事業	常時	乳幼児クラブ登録者 利用者	参加者に配布 児童館内の広報ラック	ステーション事業による子育て講座の日程・内容を掲載	おたよりに内容をより詳しく載せるようにした為、参加者が増えた。
	クラブ活動の登録申込書	常時	利用者（児）	児童館内の広報ラック	活動の日程、内容を掲載	クラブ活動を知ってもらうために今年度は1枚ですべてのクラブ内容がわかり申込ができるようにした。どのクラブも登録児童が増えた。
	中京はぐくみだより	12	中京区の子育て世帯	中京はぐくみ室 児童館利用者 朱五・朱七学区赤ちゃん情報便	乳幼児クラブ情報 行事の日程・内容を掲載	児童館だけでなく、親子で集える場所を紹介できた。 赤ちゃん情報便で届けていただく資料の一つになっていて、生まれてすぐに情報を提供できている。
	わくわくのトビラ	6	朱五・朱七学区	朱五・朱七学区赤ちゃん情報便	京都市内の情報	京都市内の情報提供ができた。 赤ちゃん情報便で届けていただく資料の一つになっていて、生まれてすぐに情報を提供できている。

令和（ 6 ）年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

（ 京都市御前 ）児童館

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保	手洗いの施行 健康観察 安全指導 清掃（ロッカーの整理整頓）	帰館後、消毒・手洗いは習慣づいた。年度途中よりうがいの飛散が流行性の病気によくない理由で、うがいを廃止した。おやつ前後には手洗い・机のアルコール消毒を徹底した。下館についてはこどもに分かりやすく説明ができた。こども同士も家の場所がわかるようになった。また3月には3年生から2年生に班長引継ぎもできた。自分のロッカーの整理、忘れ物の声かけを終わりの会にした。
	健康の管理・情緒の安定	出欠確認	汗をかいたら拭くことや着替えることを声かけした。また置き替えは別に保管し、緊急時に使用することを保護者にも知らせ徹底したので、毎日の着替えは持ってくるようになった。
	基本的生活習慣の確立	お弁当、おやつやの食べ方について	グループの上級生がおやつやコップを配膳するなどして、上級生が下級生の世話をして縦のつながりを作ることができた。年度途中から学校の放課後遊びをする人が増え、上級生がほとんどおらず班活動が成り立たない状況が起きたので来年度からおやつやの食べ方等を検討する。
		学童クラブの生活、遊び方について（後片付け）	物を大切に使うように指導。片付け時間は音楽で知らせ、時間内に片付けられるようにしている。
		挨拶の施行	玄関で「ただいま」終わりの会では「さようなら」の挨拶をし、始まりと終わりの挨拶ができた。
		学習の習慣（宿題）	帰館後は遊ぶ前に宿題をし長期休業中は朝に設定。勉強するには集中できにくい環境であるが一人ひとりが意識して学習できるように、けじめある生活ができるよう指導した。
	社会生活技術の獲得	当番活動（グループづくり）	上級生が中心となり、行事や取組ではグループの代表やまとめる役割をした。1年生と上級生をペアにして班活動していたが、年度途中からは上級生の休会が増えペアが成り立たなくなったことから、ペア制は止めた。班活動も慣れてきていた為、ペアを解消してもスムーズに活動できた。
		公共の場でのマナー	乗り物や施設内でのマナーについて指導した。
		安全指導	下館の道のりで気をつけることや下館後の過ごし方（公園での遊び方、目的場所までの行き方など）を指導した。また夏休みには中京警察署の方が交通量の多い道路（四条通、御前通）・踏み切り・信号・横断歩道の渡り方についてお話と実施訓練してくれたので、安全に登館・下館することへの意識づけをすることができた。
こども育成機能	生活体験の拡大	各行事の準備	準備活動を通してこどもたちの自主性・主体性をはぐくむためにこどもたちの意見を取り入れた。準備・企画・実行と順序だててできるようになった。
		入会式・修了お楽しみ会にむけて	入部式は4年生が司会や1年生の誘導を主体となっており、緊張感を持ちつつも温かく1年生を迎えることができた。お楽しみ会は3年生が内容や遊びを話し合い、当日の司会進行も自主性を育むことができた。また抽選会など新たなお楽しみ企画をすることでより充実した内容にできた。
		お誕生日会	誕生日会ではお誕生日の歌をみんなで歌って、手作りカードを渡した。また遊びは3年生が内容を考え、当日の進行も行った為、自主性を育むことができた。
		季節行事の取り組み	おやつ、制作を通じて季節を感じる行事を取り組んだ。
		絵画の取組	「京都の文化財を描こう」こども絵画コンクールに二条城の絵を描いて出展した。自分の住む京都への親近感をより深めることができた。
		ダンス「ケセラセラ」の練習	年末お楽しみ会の出し物発表に向けてダンス「ケセラセラ」の練習をした。みんなが目標に向かい一丸となって頑張ることができた。
		館外活動	夏休みの遠足は熱中症対策で止めることにした。春に梅小路公園に行き、野外で思いっきり身体を動かし、のびのびと遊ぶことができた。
		まちなかハロウィン	仮装のための忍者衣装を手作りし、それを着用して西新道商店街で開催したまちなかハロウィンに参加した。保護者もたくさん見に来られ、楽しんでもらった。
	自立の促進と自主性の尊重	終わりの会（司会経験、終わりの挨拶）	普段前に出ないこどもにも司会などをする機会をつくった。今日楽しかったことを発表する機会を作り、楽しかったことを意識したり、楽しかったことをみんなと共有することができた。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	おたよりの発行	行事予定・取り組みを発信。日常のこどもたちの様子がわかるよう裏面に前月の活動の写真を掲載して発行した。
		アプリの活用	連絡事項は、アプリ「さくらdays」を主に活用した。
		個人面談	新1年生の入会前に行っているのでこどもの様子を知らることができ、一人ひとりの性格や特性を知った上で丁寧な対応をすることができた。また2年生以上も希望者には面談を行い家庭での様子や学童での様子を保護者と共通理解できた。
		保護者の相談	午前中や迎え時、相談に来られる保護者に対応した。
		入会説明会、夏休み前の説明	安心して学童クラブに入会していただく、また保護者同士のつながりの機会として通常は設けている。学童クラブの生活についての質問や相談等に対応した。今年度は長期休業中（特に夏休み）の過ごし方や行事・取り組みについての説明会を開催した。説明会をすることで1年生の保護者にも夏休みの過ごし方を理解し安心していただけた。
	子育ての仲間づくり	学校・地域との連携	学校とのおたよりの交換を行った。下校時間や学校での様子を知ることの一つなのでこれからも続けていきたい。朱雀第七小学校内に児童館があることで、情報交換や児童の様子との共有しやすい。新一年生の情報交換の機会も設け、学校・児童館と共にこどもを見守ることができた。
		昼食会（長期休業中等）	保護者のお弁当作りの負担を軽減するために児童館より外部業者へお弁当等の注文をした。保護者やこどもにも好評だった。
	子育てを支えるネットワーク形成	保育園との連携	新規児童の出身保育園に保育引き継ぎを毎年お願いし協力していただいている。受け入れや対応がスムーズにできることから今後もお願いし続けていきたい。

令和（ 6 ）年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

（ 京都市御前 ） 児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	1～3年	4～6年	中高生	大学生	大人			
（１）生活援助機能															
基本的な生活習慣の指導（１組）	21	25	12	10	1									48	挨拶、おやつ時、遊び道具の約束事など学童生活において必要なことを指導。
〃（２組）	21	28	10	4										42	
手洗い・うがいの習慣（１組）	毎日	2,117	1,536	1,265	566	146	0	345	314	27	4	787	2,555	9,662	帰館時におけるアルコール消毒・手洗いの声かけ。年度途中よりうがいの飛散が流行性の病気に良くない理由よりうがいを廃止した。
〃（２組）	毎日	2,307	1,558	1,213	211	0	0	0	0	0	0	0	0	5,289	
健康管理の指導（１組）	5	14												14	着替え、トイレの使い方について指導。
〃（２組）	4	15												15	
安全指導（１組）	8	20	4	3										27	帰館は小学校とも連絡をとり下校時刻の把握をする。下館は上級生を列の前後にし並んで帰宅。問題がある場合は班で話し合う、個別指導を行う。
〃（２組）	8	14	5	5										24	
（２）こども育成機能															
入会式	1	26	20	19	12									77	参加者みんなで新入会の児童を迎える会をして成長を祝う。
歓迎お楽しみ会	1	25	17	19	8	2								71	3年生が企画・準備・当日の進行をする。みんなで楽しめる会にする。
七夕願い事飾り（１組）	8	52	44	30	7									133	七夕の願い事と飾りの制作をして飾る。
〃（２組）	7	47	27	19	2									95	
人形劇鑑賞	1	12	19	12	5									48	夏休みに母親人形劇サークル「この指とまれ」の人形劇を鑑賞する。
伝統工芸体験	1	18	15	13	4									50	京漆器丸盆づくりで絵をなぞって色付けをした。
カロムの日	2	15	15	13	3									46	遊びの充実を図る為にカロムを再導入。遊び方の説明会を行った。
水遊び（１組）	2	9	9	9	1	1								29	小学校の渡り廊下を借りて水鉄砲やしゃぼん玉をして遊ぶ。
〃（２組）	2	15	11	12	3									41	
アイスの日（１組）	1	7	5	5	3	1								21	アイス投票を行い、人気の上位のアイスをみんなで楽しく食べた。
〃（２組）	1	9	7	9	1									26	
ハロウィン制作（１組）	7	5	17	7	1									30	まちなかハロウィンで着るための忍者の衣装づくりをする。
〃（２組）	5	5	13	2		1								21	
ラジオ体操・ハイタッチ体操	13	251	186	211	78	8					39			773	夏休み期間中、小学校の校庭を借りて、ラジオ体操を実施した。ラジオ体操後室内でベアになりハイタッチ体操をして朝から身体を動かし健康的で規則正しい夏休みの生活を送ることができた。
クリスマス制作（１組）	13	24	21	19	7	2								73	季節の工作として紙うちわにデコレーションして「クリスマスリース」を制作し飾る。
〃（２組）	10	29	18	17										64	
年末お楽しみ会の取組（１組）	18	88	83	63	31	4								269	ダンス「ケセラセラ」の発表やゲーム(バスケットボール)・食べ物(ホットドッグ)・ダンス(サチアレ) コーナーなど設けてみんなで楽しく過ごした。
〃（２組）	19	132	89	66										287	
クリスマスブーツプレゼント	1	13	14	11	2									40	サンタクロスからブーツおやつをプレゼントしてもらい盛り上がった。
大掃除（１組）	1	2	3	4	2									11	日常使用している遊具や棚の整理、拭き掃除、本の整理を分担して掃除する。
〃（２組）	1	5	5	4										14	
一文字書初め（１組）	8	12	21	8	6	1								48	今年頑張りたいことを1文字に想いを込めて書いた。
〃（２組）	6	15	15	6	1									37	
春の遠足	1	13	14	5	2						3			37	春休み期間中に梅小路公園へ公共交通機関(バス)でお出かけをした。
修了お楽しみ会の取組	2	23	25	19	2	1								70	お楽しみ会で行う出し物「玉すだれ」「ダンス」の練習をした。
修了お楽しみ会	1	17	12	7	1	1								38	こどもが進行をする式として修了証書を渡す。4年生会議で決めたおやつ、ゲームをして抽選会を行い楽しく過ごした。
お誕生日プレゼント制作（１組）	31	24	16	11	3									54	今年度はお誕生日カードをプレゼントした。制作ではカードに保護者からこどもへ祝いの言葉、こどもから保護者への日頃の感謝をお互いメッセージで伝え合う機会を設けた。
〃（２組）	24	19	5	8										32	
お誕生日会（１組）	11	94	67	59	26	4								250	月ごとにお誕生日を祝い、誕生日カードをプレゼントする。
〃（２組）	11	94	71	59	7									231	
3 年生会議	10			77										77	3年生会議をする。お誕生日会の内容の話し合いや班決め、学童で好きなこと改善したいこと等こどもの意見を集め、どんな児童館にしていきたいか話し合った。
1・2 年生会議	1	14	10	5	2									31	3年生がファシリテーターとなって1.2年生会議をする。
4 年生会議	1				11									11	4年生会議をする。入会式に向けての話し合いをした。

令和（ 6 ）年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

（ 京都市御前 ）児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1～3年	4～6年	中高生	大学生	大人			
第1ブロックやんちゃフェスタに参加	1										4			4	今年度は土曜参観日と重なり学童としては参加しなかった。
第1ブロックドッジボール大会に参加	1	1	1	1	1			15	7				9	35	今年度は分散開催となり近隣の朱雀第三児童館と洛中児童館のこどもたちとドッジボールを通して交流する。
まちなかハロウィンに参加	1	1	1	2	2			67	9	7		11	178	278	西新道錦商店街のまちなかハロウィンに参加する。
（3）子育て支援機能 相談（1組）	5	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	10	保護者からの個別相談に対応する。
相談（2組）	10	0	5	2	1	1	0	0	0	0	0	0	10	19	
新入会面談	27												30	30	学童担当職員と保護者との面談。学童クラブと家庭での様子を話しする機会とする。保護者からの相談に対応し子育ての援助も行う。
昼食会（1組）	4	37	26	24	10	3								100	学校休業中や館外活動日に保護者の負担を軽減するとともに、こどもたちが同じものを食べることで共感しコミュニケーションを図る。
〃（2組）	4	41	26	34	8									109	
登録申請説明会	1												13	13	1年生の保護者に向けた申請の説明会の機会を設けた。
入会説明会	1		2										39	41	登録児童全員を対象とした学童クラブの生活についての説明会と相談等の機会を設けた。こどものダンス発表の動画を見るなど学童クラブでの様子を保護者に見てもらう。
夏休みの説明会	1												26	26	今年度は夏休みの過ごし方や行事・取り組みについて説明会を行った。初めての夏休みを過ごす1年生の保護者にも詳しく説明することができた。
出身園との連携	16												27	27	来年度新1年生の出身園と連携をとる。
統合育成巡回訪問	2	9	4	2		1								16	連盟による巡回訪問。
登録児童カンファレンス	3	1		1		1							15	18	小学校、児童相談所、保護者、学童クラブ、放課後デイサービスのこどもに関わる期間が集まり共通認識をもつ。
小学校との連携	5	31	2										1	34	小学校と連携をし児童を見守る。
小学校とのおたより交換	毎月・毎週													0	学童だよりと学校の通信の交換。学級時間割は毎週。
アプリの活用（1組）	毎日	167	148	146	78	24								563	アプリを通じて家庭との連絡をとる。
〃（2組）	毎日	167	133	154	92									546	
学童だよりの配布	毎月	334	281	300	170	24								1,109	学童の行事・取組を家庭に毎月知らせる。前月の行事を写真付で報告する。

*注 行事名は、（1）生活援助機能 （2）こども育成機能 （3）子育て支援機能に分類して記入すること

*注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること